

ほんごう

せんだい

北郷家と川内

海と川内川が育んだ歴史・文化



島津4代忠宗の子島資忠を始祖とする北郷家。

中世には代々都城周辺に所領を持ち、文禄年間（1590年代）の太閤検地によって、北郷家10代時久は祁答院へ所領替えとなります。

その時久の三男三久が平佐・高江・福脇他の、1万石余の所領を与えられ、平佐城を居城とします。これにより平佐北郷家は、江戸時代を通して平佐郷を治めます。

それ以降平佐北郷家は、朝鮮出兵、北越戊辰戦争の軍事面、白和の唐人町、平佐焼、歌道といった文化面、薩摩藩家老などの要職を歴任した政治面など、多方面で活躍します。

今回の特別展では、豊臣期から幕末期における北郷家が平佐を治めた時代を中心に、海や川内川とともに育まれてきた歴史・文化を紹介します。



▲B



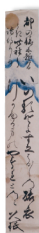
▲C



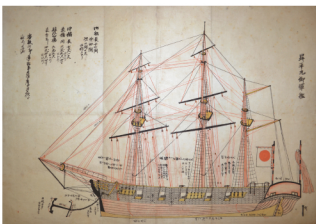
▲D



▲E



▲F



▲H



▲G



▲I

A: 平佐城(北郷家献入、相家人) / B: 北郷家系図(個人蔵) / C: 関船図(船大工榑木家図柄資料、国指定重要文化財、川内歴史資料館蔵) / D: 北郷久信頼政事歴並歴代系譜(都城島津邸蔵) / E: 豊臣秀吉画像写(都城島津邸蔵) / F: 北郷久成御詠歌(川内歴史資料館蔵) / G: 砲弾(長岡市教育委員会蔵) / H: 昇平丸御軍艦(松平文庫蔵、福井県立図書館寄託) / I: 明治元年越後大合戦略図(長岡市立中央図書館蔵)

交通案内



【公共交通機関】

JR 博多駅から九州新幹線を利用して JR 川内駅下車
(約 1 時間 10 分)

鹿児島空港からリムジンバスを利用して川内駅下車
(約 1 時間 10 分)

JR 川内駅から車で約 7 分

(くるくるバスご利用の方は「歴史資料館前」下車)

【駐車場】

約 40 台 (隣接する川内まごころ文学館と共通・無料)

川内歴史資料館

〒895-0072 鹿児島県薩摩川内市中華二丁目2番6号

TEL 0996-20-2344 FAX 0996-20-2848

<http://rekishisatsumatsendai.jp>

海と船の企画展事業
Supported by THE NIPPON FOUNDATION

QR